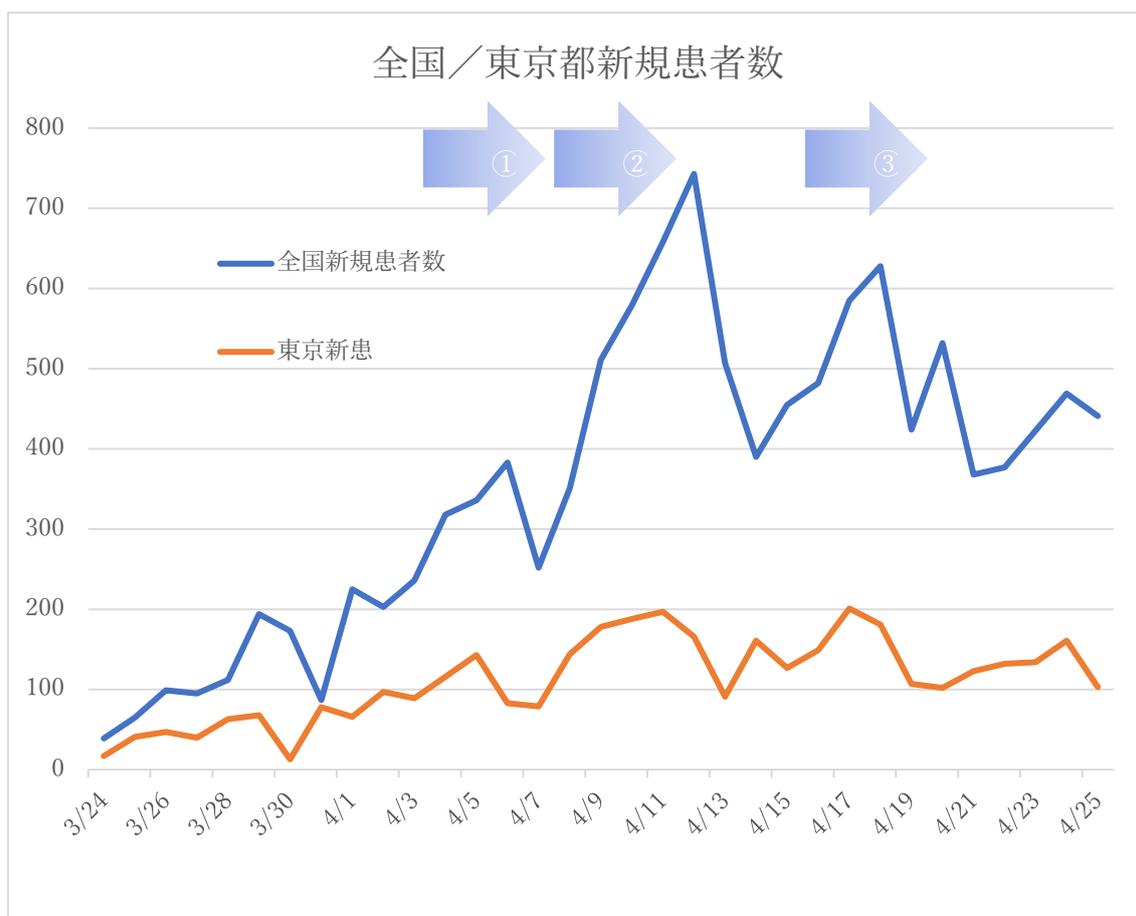


## 日本におけるコロナウイルス感染状況

— 良くなっているの？ それとも悪くなっているの？ —

感染状況といっても色々な指標がありますが、今回は新しい患者さんがどれだけ発生しているか見てみましょう。やっぱり、「これだけ国民が我慢しているけど、本当に意味があるのだろうか？」という点に関心がありますよね。厚生労働省と東京都が日々、発表しているデータからグラフを作ってみました。



1 日に新たに診断される患者さんを全国と東京都で折れ線グラフにしています。

本来は棒グラフが望ましいと思いますが、見にくくなるのでご了承ください。

私は4月7日から12日までの急速な増加を見て、いよいよ「オーバーシュート」が来ると思っていたのですが、実際には来ませんでした。

グラフの上にある、見にくい矢印は

- ① 4/3 東京都が緊急事態宣言発出時の具体的対応を表明
- ② 4/7 東京都など7都府県に緊急事態宣言
- ③ 4/16 緊急事態宣言を全国に拡大

の時期を示しています。私の勝手な想像では、これら一連の動きがギリギリ間に合って「オーバーシュート」が回避できたのではないかと考えます。

マスコミなどでは連日、新しい患者が〇〇人出た、と報道されています。間違っ  
てはいないけれど、「ぶっちゃけ、良くなっているの？ それとも悪くなってい  
るの？」と聞きたくはないですか？

新しく診断された患者さんの平均値が1週間ごとにどう変わっているのか  
表にしてみました。

	週ごとの新患者数 (1日平均)	前週と比較した 新患者増減
3/26-4/1	141	-
4/2-4/8	297	+156
4/9-4/15	549	+252
4/16-4/22	485	-64
4/23-4-25 *	444	-41

こうして見ると 4/16 以降の週では明らかに新しい患者さんが減っています。

典型的な場合：

接触→感染 → 症状が出る → 症状が続く → PCR 検査 → 結果判明  
 (すぐ) (5-6日) (4日) (0-1日) (1日)

となりますから (日数はいつもこうだとは限りません)、接触を減らし始めてか

ら PCR の結果が出るまでおよそ 12 日程度が平均です。なので、4 月初旬頃に

接触した方から PCR 陽性の方が減りだしていることになり、国民の理解・協力が

役に立っていると考えていいのではないかと思います。

\* : (補足) この稿の初めにあるグラフでお気づきになられた方もいるかと思いますが、東京都の新規患者数は 7 日ごとにその前後より少なくなっています。3/30, 4/6, 13, 20 はいずれも月曜日に当たりますので、おそらく前日に結果が出た分が翌日に数字として公表される、のではないのでしょうか。同様に全国の新規患者数は火曜日が少なめになっていますので、前日の都道府県からのデータを集計して当日に発表するスタイルを想起させます。このため表では 1 週間の設定を木曜日～翌週水曜日の 1 週間としています。表中の一番下の行は火曜から木曜日の平均値なので、土日は少し減ることから、実際の今週の平均値は表よりも若干少なめになるはずです。

このサイトの情報・意見は東京大学または東京大学医科学研究所の公式見解ではありません。篠崎が個人的に収集・公表しているものです。また、このサイトの情報については必ずしも十分な検証は行っておりませんので、これに基づいた行動で不利益があった場合にも、一切の保証はありません。